

優しい甘さと、とろーり食感がやみつきになる
『はちみつヨーグルト』『はちみつヨーグルトレモン』

2022年10月10日（月）より全国のスーパーで発売開始

協同乳業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮崎 幹生）は、「はちみつヨーグルト」「はちみつヨーグルトレモン」を10月10日（月）より全国のスーパーで発売いたします。



「はちみつヨーグルト」「はちみつヨーグルトレモン」は、とろーり食感とはちみつのやさしい甘さが特徴の新商品です。本商品には、やさしい甘さが特徴の“はちみつの女王”アカシアはちみつを使用し、自然で品の良い味わいを生み出しました。「はちみつヨーグルトレモン」には生乳を40%以上、「はちみつヨーグルト」には生乳を50%以上使用したことで、すっきりとしたミルク本来のおいしさを味わっていただけます。「はちみつヨーグルトレモン」にはレモン果汁入りのソースを混ぜ込み、爽やかな風味のヨーグルトに仕上げました。ヨーグルトならではのさっぱりとした味わいと、とろーり食感が楽しめる両商品をぜひお楽しみください。

【商品概要】

商品名	はちみつヨーグルト	はちみつヨーグルトレモン
種類別	発酵乳	
内容量	125g	
保存方法	要冷蔵 10℃以下	
エネルギー	118kcal	119kcal
発売地域	全国	
希望小売価格	137円（税抜）	
発売日	2022年10月10日（月）	

【協同乳業株式会社とは】

協同乳業株式会社は、1953年12月に酪農との共生を掲げて創業し、以来60年以上お客様の立場に立った商品開発と、進取の気風を持った確かな技術力で数々のロングセラー商品に恵まれました。

1955年3月にはデンマークから輸入した機械で日本初の「アイスクリームバー」の生産を開始、1960年には日本初の当たりつきアイス「ホームランバー」を発売し、2020年に60周年を迎えることができました。その後、本格的な「カスタードプリン」の工業化など様々な“日本初”のヒット商品を開発することが出来ました。

また、2011年8月には、世界で初めてプロバイオティクス※（ビフィズス菌 LKM512）を用いて哺乳類（マウス）の寿命を伸ばすことに成功し、その成果論文が米国の科学ジャーナルに掲載されました。

2016年3月には乳業界初の交流高電界殺菌法を用いた「農協牛乳」を関東エリアで発売し、2020年3月より東海エリアへ、2021年4月より関西エリアへ拡大。2019年3月より「農協珈琲」、同年10月より「農協ヨーグルト」をそれぞれ発売いたしました。

2022年6月1日農協牛乳は発売50周年を迎えることが出来、同年6月15日より弊社は全農グループに加わりました。これからも、自然の恵みを大切に、酪農家が生産する乳の持つ価値を最大限に活かした商品を消費者に提供することで、健康で豊かな食文化の創造につとめてまいります。

※腸内フローラのバランスを改善することにより人に有益な作用をもたらす生きた微生物です

【会社概要】

会 社 名 : 協同乳業株式会社

代表取締役 社長 : 宮崎 幹生

本 社 所 在 地 : 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-2

事 業 内 容 : 1. 牛乳、アイス、デザート、乳製品の製造、販売
2. 牛乳をもとにした素材事業など

企 業 U R L : <https://www.meito.co.jp/>

■商品に関するお客様お問い合わせ先

協同乳業株式会社 お客様相談室 0120-369817（ミルクハ イーナ）